

## 秋冬製品のご案内

### ●こてっちゃん牛もつ鍋シリーズ……………



**こてっちゃん牛もつ鍋  
醤油味**

九州産醤油(醤油中33%)と本醸造醤油で、旨みと香りを追求しました。また、枕崎かつお節や利尻昆布など魚介系の旨みを加え、深いコクのあるスープに仕上げました。



**こてっちゃん牛もつ鍋  
味噌味**

米味噌、麦味噌、赤味噌を使用した合わせ味噌の芳醇なコクにこだわりました。利尻昆布のだしとねりごま、隠し味に酒粕を加え、香り豊かで深みのあるコクが特長です。



**こてっちゃん牛もつ鍋 しお味**

牛テールを使用したビーフエキス等、4種類の畜肉エキスをあわせる事で、深いコクと旨みのあるスープに仕上げました。粒の大きさが違う黒こしょうを使用し、風味とスパイスinessにこだわりました。

### ●下ごしらえシリーズ……………



**こてっちゃん 牛白もつ**

牛もつを独自の製法で丁寧に下ごしらえし、利尻昆布のだしと枕崎かつお節のだしを使用した和風だしで下味をつけています。



**(下味付き)牛すじ**

牛すじ(メンブレン)を独自の製法で丁寧に下ごしらえし、利尻昆布のだしと枕崎かつお節のだしを使用した和風だしで下味をつけています。

### ●レンジで調理シリーズ……………

お鍋や器のいらないレンジ容器つきシリーズです。電子レンジで温めるだけでお召し上がりいただけます。



**こてっちゃん牛もつ煮込み**

牛もつ、こんにゃく、にんじんを、コクたっぷりの濃厚な味噌だれで仕上げました。



**牛タンシチュー**

牛タン、じゃがいも、にんじんを、デミグラスソースにマディラワイン(調製品)、甘味果実酒を使用し、コク・深みのあるシチューに仕上げました。



**牛すじ煮込み**

牛すじ(メンブレン)、こんにゃく、野菜を、本醸造醤油を使用した甘辛醤油味に仕上げました。

## 会社概要

社名 エスフーズ株式会社  
SFoods Inc.(コード番号2292東証1部)  
設立 昭和42年5月22日  
代表者 代表取締役社長 村上真之助  
資本金 42億9,835万円  
事業内容 食肉等の製造・卸売事業、小売事業、外食事業(グループ)

## 株式メモ

■事業年度 3月1日～翌年2月末日  
■期末配当金受領株主確定日 2月末日  
■中間配当金受領株主確定日 8月31日  
■定時株主総会 毎年5月  
■株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社  
■株主名簿管理人 事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
■郵送物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話照会先 電話 ☎0120-782-031 (通話無料)  
インターネット ホームページURL ) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

(ご注意)

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先へご連絡ください。

【未払いの配当金について】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■上場証券取引所 東京証券取引所  
■公告の方法 電子公告により行う  
公告掲載URL <http://www.sfoods.co.jp/investor/koukoku.html>  
(ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)  
■単元株式数 100株

【特別口座の口座管理機関変更に関するご案内】

2016年5月25日をもって、特別口座の口座管理機関を三菱UFJ信託銀行株式会社から三井住友信託銀行株式会社へ変更いたしました。



# SFoods News

平成28年8月中間報告  
平成28年3月1日～平成28年8月31日





## 企業集団の営業経緯および成果についてのご報告

代表取締役社長  
村上 真之助

### 当社の経営環境

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、英国のEU離脱問題の影響による急激な円高株安に見舞われましたが、その後徐々に持ち直し、後半は弱含みながらも落ち着きが見られるようになりました。当食肉業界においては、国際的な農産物価格の高騰や円高などの外的要因に翻弄され、依然として先行きの不安定な経営環境におかれています。このような経営環境のもと、当社グループは、経営の安定と事業の成長を目指して、かねてより推し進めております食肉の生産から小売・外食までの食肉事業を一貫して行う垂直統合を更に進化させました。

### 営業の概況

食肉等の製造・卸売事業においては、国際的な食料資源逼迫の兆候を受け、川上部門における新規事業の安定化に力を入れました。国内では平成27年5月に北海道で豚肉生産・加工を行う「日高食肉センター」を稼働させました。また、米国では同年12月にイリノイ州で牛肉生産・加工を行うAURORA PACKING COMPANY, INC. をグループ化し、それぞれ販売促進に努めました。



日高食肉センター



AURORA PACKING COMPANY

製品事業では、「こてっちゃん」の積極的な販促活動による販売量の増加に努めるとともに、株式会社フードリエを中心としたハム・ソーセージ事業の組織再編に取り組みました。このように、グループ各社間相互の得意先及び販売製品の営業・開拓を協力しあうことにより、グループ全体での製品販売の相乗効果を図りました。

食肉等の小売事業においては、イベント型の提案販売や、レイアウトの再構築、作業工程の見直し、適正な人員配置のためのシフトコントロールを強化しました。また、既存店の改装や不採算店の閉鎖、新規ディベロッパーと



こてっちゃん調理例  
「こてっちゃんのピリ辛雑炊」

新店開発の取組み、新業態での新規出店等、各種施策を推進しました。食肉等の外食事業においては、ステーキレストラン、焼肉・しゃぶしゃぶチェーン事業の競争力向上のための施策を実施する一方、不採算店の閉鎖も実施しました。

### 業績

新たにAURORA PACKING COMPANY, INC.がグループに加わったこと、積極的な営業活動により取扱数量が増加したことなどによる結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,384億5千2百万円(前年同四半期比15.2%増)、営業利益47億1千2百万円(前年同四半期比19.0%増)、経常利益48億5千1百万円(前年同四半期比15.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益27億1千1百万円(前年同四半期比22.6%増)となりました。セグメントごとの業績は次のとおりであります。なお、売上高は外部顧客への売上高を記載し、セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

#### ①食肉等の製造・卸売事業

売上高は1,227億6千9百万円(前年同四半期比17.8%増)、セグメント利益は42億4千7百万円(前年同四半期比20.9%増)となりました。

#### ②食肉等の小売事業

売上高は111億8千8百万円(前年同四半期比2.1%増)、セグメント利益は6億9千6百万円(前年同四半期比9.2%増)となりました。

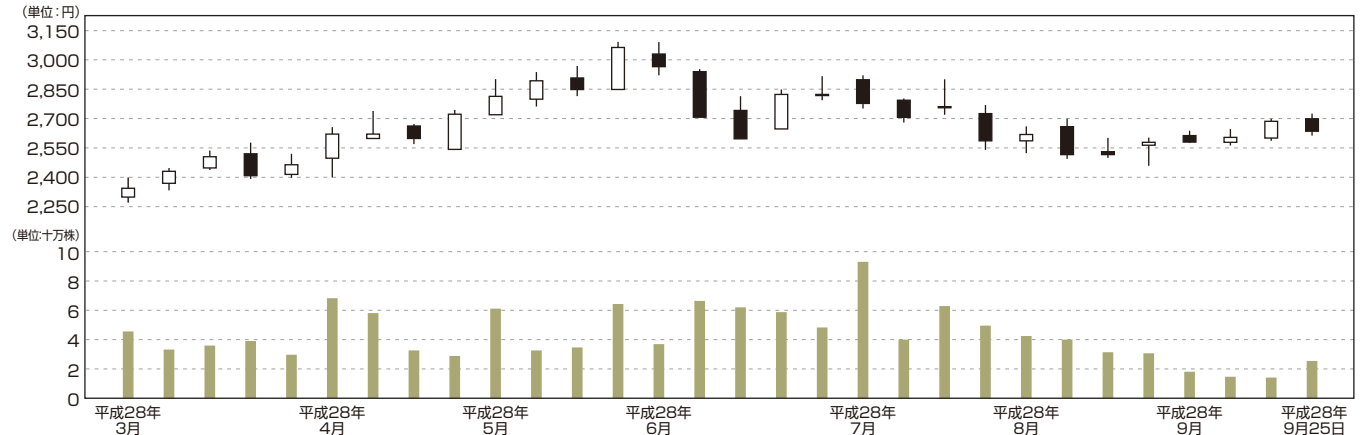
#### ③食肉等の外食事業

売上高は38億6百万円(前年同四半期比7.9%減)、セグメント利益は2億8千1百万円(前年同四半期比1.3%増)となりました。

#### ④その他

売上高は6億8千7百万円(前年同四半期比21.4%減)、セグメント利益は6千8百万円(前年同四半期比14.6%減)となりました。

### ●株価の推移と株式の売買高



※東証・週足データ

## 営業成績と財産状況の推移

### ●連結

単位:百万円

期別 区分	平成27年8月 第2四半期	平成28年8月 第2四半期	平成28年 2月期	平成29年 2月期予想
売上高	120,175	138,452	242,566	300,000
営業利益	3,959	4,712	8,428	9,600
経常利益	4,219	4,851	8,795	10,000
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	2,211	2,711	5,086	5,400
総資産	113,453	126,050	114,330	—
純資産	52,859	58,705	54,844	—

### ●配当の状況

単位:円

	平成26年2月期	平成27年2月期	平成28年2月期	平成29年2月期
一株当たり 年間配当金	26	28	32	35*
(中間配当金)	(13)	(14)	(16)	(17)
(期末配当金)	(13)	(14)	(16)	(18)*

\*印は予定です

### ●株式の状況

発行する株式の総数 120,000,000株  
発行済株式の総数 32,267,721株  
株主数 4,093名